

2008年度

第48回 日本社会学史学会大会プログラム

期日：2008年6月28日(土)～29日(日)

会場：鹿児島国際大学(図書館4F・視聴覚ホール)

第一日目 6月28日(土)

受付開始12時～

新理事会 (11時～11時30分)

新旧合同理事会 (11時30分～12時30分)

開会の辞 (12時50分～) 日本社会学史学会会長 大野道邦

一般研究報告1 (13時～14時15分) 司会 浜 日出夫(慶応義塾大学)

社会システム理論における観察とパラドックスの問題 赤堀三郎(東京女子大学)

Z・バウマンにおけるよそ者観の変遷

ポストモダニティ論から社会的排除論へ 徳田 剛(甲南女子大学)

消費社会論の存立構造

G. Ritzer再魔術化論をめぐる考察 伊藤賢一(群馬大学)

一般研究報告2 (14時25分～15時40分) 司会 夏刈康男(日本大学)

アーチャーにおける文化理論 野口雅史(法政大学)

デュルケムとレヴィン 清水強志(専修大学)

デュルケムとタルドにおける社会学と社会諸科学 池田祥英(早稲田大学)

一般研究報告3 (15時50分～17時5分) 司会 新 睦人(奈良女子大学)

アメリカ新保守主義の社会学的系譜

ベル、バーガーの「信仰に基づくイニシアティブ」評価 清水晋作(東北大学)

新明正道の『社会学事典』について 今井隆太(名古屋大学)

大衆社会論と賀川豊彦の実践 橋本 茂(明治学院大学)

奨励賞授与式 (17時10分～17時25分)

総会 (17時25分～18時)

懇親会 (18時20分～20時20分) 《鹿児島国際大学学生食堂》

第二日目 6月29日(日)

シンポジウム (10時30分~15時30分)

共通テーマ 《個人化する社会 アメリカ社会学史をとおして》

司会 片桐雅隆(千葉大学)

三上剛史(神戸大学)

報告1 「科学の個人主義」の意義と限界
G・H・ミード研究への一視角 小谷 敏(大妻女子大学)

報告2 ネオ機能主義以後のアレクサンダー
個人化をめぐる 鈴木健之(盛岡大学)

報告3 ゴッフマンにおける自己 フレーム論と個人化
速水奈名子(神戸大学)

討論者1 出口剛司(明治大学)

討論者2 小川英司(鹿児島国際大学)

趣旨説明 (10時30分~10時45分)

報告 (10時45分~12時)

休憩1・昼食 (12時 ~13時)

討論 (13時 ~13時30分)

リプライ (13時30分~14時)

休憩2 (14時 ~14時10分)

フロア・総括 (14時10分~15時30分)

【大会のご案内】

- 報告時間 自由報告は25分（報告15分、質疑応答10分）
シンポジウムの報告時間は各25分、討論者発言は各10分です。
- 大会参加費 一般会員 2,000円 学生会員 1,000円（非学生会員含む）
懇親会費 4,000円（鹿児島国際大学学生食堂）
- 理事会会場 大学5号館4F・第3会議室
大会・総会会場 大学図書館4F・視聴覚ホール
会員控え室 大学図書館4F・視聴覚ホールとなり
- 論文抜刷・書籍等扱い（1週間前までに事務局へ文書を持って必ずお申し出ください。
大会当日の申し込みは一切お受けできません。厳守ください）
- コピーについて コピーは、大学図書館内で可能です。個人の責任でお願いします。
大会開催校および事務局では、いかなる理由があっても一切のコピーサービスをお断り申し上げます。
大会運営上、会員各位のご協力をお願いします。
- 開催校所在地 〒891-0197 鹿児島市坂之上8-34-1
（大会本部） TEL 099-261-3211（代表）
福祉社会学部現代社会学科・小川英司研究室
- 飲食施設 大学周辺、歩いていける範囲には何もありません。
大会2日目の6月29日（日）のみ、お弁当の準備をします。
大会1日目に、予約注文を行いますのでそちらをご利用ください。
- 交通機関・校舎案内
鹿児島空港・空港リムジンバスで鹿児島市街まで、約40分。1200円です。
JR九州・鹿児島中央駅（西鹿児島駅）から、指宿・枕崎線（「喜入・山川または枕崎行」）で坂之上駅下車、徒歩で約20分。鹿児島中央駅から所要約1時間。
土曜のみ、坂之上駅から大学へのシャトルバスの利用も可です。
アクセスの詳細は、本学会HPおよび鹿児島国際大学HPをご覧ください。

日本社会史学会事務局

〒156 8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部社会学研究室

TEL 03-3329-1151（内線4717）

FAX 03-5317-9423（学科研究室）

<http://www.soc.nii.ac.jp/jashs/>

（電話でのお問い合わせは、水・木）